

自動車保険だより

中面特集「加入者をたずねて」
江戸川区編



葛西臨海公園にあるガラス張りの展望レストハウス「クリスタルビュー」から見た芝生広場と東京湾です。あいにくの薄曇りの上に海が霞んでいました。

自動車免許を持っているけれど、実際に運転したのは2〜3回。これからも免許更新はするが、運転はしない。▼免許取得後の思い出が2つある。取得ほやほやの夏休み、助手席に祖父が座り、私は恐る恐る運転した。銀行の駐車場に停める時、ブロック塀にフロントバンパーをぶつけてしまった。人にぶつからなくて良かったという思いと、とても情けない気持ちとで落ち込んでいた私を祖父は怒ることなく、何度も慰めてくれた。東京に戻ってから母に修理代金のことを聞き、自分が思っていた以上に費用がかかったことを知った。▼家族で沖縄に行った時、レンタカーを借りて妹が運転した。妹は運転が上手だ。私も運転したかったが、前回のことを知っている親には、当然だが止められた。私は、家族がまだ寝ている早朝、レンタカーの鍵を握りしめ、ホテルの部屋から抜け出した。エンジンをかけて出発しようとした時、父親が追いかけてきた。「心配だから」と無理やり助手席に乗ってきた。広い道路を走り、なんとか辺野古に辿り着いた。父と二人で海を眺め、事故を起こすことなくホテルに戻った。▼私にとって、運転ができる人はすごい。でも、何が起るか分からない。起ってからでは遅い。特に教職員は、自身の身分も守ってくれる都教組自動車保険がおすすだ。



東京都教職員組合
書記長
森 雅代

加入者をたずねて

第8回

今回は、江戸川です。

江戸川教育研究協議が主催する教研集会に伺いました。

若い教師のみなさんが集まり、席が足りなくなる盛況ぶりでした。

後日、契約者から自動車保険についてもお話を伺いました。

江戸川区編



子どもが学び方を学ぶ授業

テーマは、「算数の授業の進め方」模擬授業を通して。講師は、元区内小学校校長・小学校校内研修講師の末吉潤さんです。

四角形と三角形の面積の求め方を模擬授業の形で進めました。末吉さんは、授業で大事なのは、「子どもが学び方を学ぶ」「子どもの主体的で深い学び」を育て

ること、算数学習で言えば、

子ども自身が算数をつくる、先生が公式を教え込むのではなく、子どもが公式をつくる、発見する過程を授業の中の子どもの活動で創り出すことと話されました。

- ① 子どもの活動
- ② 問題の理解
- ③ 見通しを持つ
- ④ 自力解決
- ⑤ 解決の検討
- ⑥ まとめ

実際には、子どもは「①問題の理解」をし、すでに勉強した長方形にすれば面積が計算できると「②見通しを持ち」、その

見通しを発表し合います。その

うえで、平行四辺形の色紙を切つて形を変え、長方形にする

ことで面積を求め「③自力解決」します。その面積の計算を台

紙（発表

ボード）に

貼り回答と

します。



様々な長方形

の回答の台紙を全員が見せ合つて同じ考え方（長方形の作り方）でまとめ、その代表が台紙を黒板に貼り、他の子は自分の名前をその下に貼る。それぞれのグループの考え方（計算の仕方）を発表すること「④解決の検討」をします。



「まとめ」では3つの検討が必要。

- ① 妥当性
- ② 関連性
- ③ 有効性

まとめでは、①妥当性（正しいか）②関連性（同じ考え方を統合する）③有効性

教職員のための自動車保険に 関心高まる！

開会前に、桜保険から自動車保険について説明させていただきました。自動車保険では、前回の15号の特集でも取り上げた事故を例に、教職員の加害事故が免職も含む処分で身分に大きくかわること、そのため初動からの事故対応が大切で、教職員の事故対応に39年の実績を持つ都教組自動車保険にご加入いただくよう訴えました。参加者の中には、深くうなずく方や事故による懲戒処分に驚く表情の方もありました。



にお話を伺いました。

都教組自動車保険加入でいつも安心でした。



小池孝之さん
(江戸川・小学校教員)

私は教員になって、車を買った時から都教組自動車保険に加入しました。実は、車好きな妻は私より先に都教組自動車保険に入っていましたから、40年近い付き合いですね。当時は、組合員のみなさんの絆の中で当然のように加入し、教職員の仕事をよくわかってくれるので安心していられました。

対人事故は起こしたことがありませんが、何度か車庫入れやカーブなどでこすったり、ぶつかりました。事故あり等級制度ができて保険を使うかどうかは、桜保険さんがいつも相談に乗ってくれて助かりました。DAP(通信機能付きドライブレコーダー)も付けましたが、急ブレーキをかけた後、端末が反応し、事故かどうかの確認画面が出て、音声メッセージが流れ、端末ボタ

作業には大きな差が出るので、早い子は互いに話し合うことで援助するなど対話的学びに心がけることにも気をつけるよう話されました。

作業し、発表し、席を離れてグループで話し合い、黒板に計算方法や自分の名前

を貼り、また話し合うという模擬授業が進む中で、教師のみなさんがどんどん積極的になって、夢中になっていく様子は、まるで教室の子どもたちが楽しく学ぶ姿を観ているようでした。たくさん若い教師のみなさんが集まる理由がよくわかりました。

ンを押せば事故受付センターと通話ができる通信機能に感心しました。便利で助かってます。

今の職場では、組合の共済や保険に加入してもらうことがとても大切だと実感しています。自動車保険、自転車保険、教職員賠償責任保険など、どれも教職員の生活や仕事に欠かせない魅力的な保険だと思います。ぜひ職場で共済カフエを開いて加入を広げたいです。

要望の一つ。毎年の更新時期が仕事の忙しい時期と重なり、いつも更新申込書を送るのが期日ギリギリになるので、Web更新があるといいなと思っています。(都教組自動車保険では、すでにスマホによる更新方法もご案内していることをお話しました。)

インタビューでは、ICT教育の専門家でもある小池さんのタブレットの授業や卒業した教え子たちとのラインでの交流のお話もたくさんお聞きし、タブレットを使った新しい学び方も駆使し生き生きと学習する子どもたちの姿に感動しました。

江戸川区に散歩



- 1 京成江戸川駅を降り、出口裏手の江戸川の土手を越えると河川敷に広がる小岩菖蒲園。
- 2 小岩菖蒲園近くを流れる江戸川。
- 3 江戸川区南篠崎町4丁目にある100年以上続く江戸風鈴の老舗の篠原風鈴本舗。
- 4 葛西臨海公園の西側を流れる荒川の河口付近。橋梁はJR京葉線や首都高速湾岸線など。
- 5 葛西臨海公園にある高さ117メートルの大観覧車。東京湾や江戸川区、江東区、浦安市などが一望できます。

カフェコーナーも好評!

休憩時にご利用いただけるよう共済カフェコーナーも設置、飲み物はすぐなくなりました。



読者の コーナー

動画、とてもよかったです。幸いにも、実際に事故に遭ったことはないのですが、万が一の時にどうすればよいのか、知ることができて安心しました。
(T・T様)

動画を見て無過失での事故についてよく分かりました。自身の契約について無過失特約が付いているか確認したいと思いました。今後ともよろしくお願いします。
(田中 亨様)

今回の「エッ『ひき逃げ』!?!」の記事には考えさせられました。私も高齢となり、他人事とは思えません。運転にもよく注意を払い、万が一の時には停車、点検、適切な対応をしていきたいと思います。
(大嶋 久夫様)

今回のクイズはこちら

江戸川区の名前にちなんだ川のクイズです。江戸川区内を流れている川は以下の3つの川の内どれでしょう

①大井川 ②荒川 ③利根川

*クイズおよび抽選の実施者は東京都教職員組合・東京都障害児学校教職員組合です。

- 応募締切: 2023年10月31日(火)当日消印有効
- 応募方法: 郵便ハガキに、クイズの答えと郵便番号・住所氏名・ご意見・感想をご記入の上、桜保険事務所までご応募ください。
- Webでの応募方法: 今回からGoogleフォームによる応募となります。
 - スマホの場合は、右記QRコードから。
 - パソコンの場合は、当社ホームページの最新ニュースの「自動車保険だより16号のクイズ応募はこちら」からご応募ください。
- 抽選・発表: 正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者に図書カードを発送し、発表とかえさせていただきます。
- 注意事項: いただいたご意見を自動車保険だより作成のために利用させていただくことがあります。いただいたご意見を紙面に掲載させていただくときには氏名を表示させていただくことがあります。
※お客様の個人情報は厳重に管理し、商品の抽選・発送・お問合せにのみ使用します。
- 送付先: 〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所「クイズ係」



前回の答えは「③ぶた」でした

投稿大募集

写真やイラストの投稿をお待ちしています。採用された方には謝礼をお送りします。投稿方法は郵送かメール(dengon@sakura-hoken.co.jp)で。



編集後記

荒川、江戸川、東京湾に囲まれた江戸川区の写真撮影は、川と海の写真が多くなりました。加入者をたずねてシリーズでは、表紙やミニ散歩の写真も山や緑の景色が多かったですが、今回の水の景色はいかがでしょう。



自動車保険だより編集委員会

TEL.042-467-4152 FAX.042-461-0366

自動車保険だよりVol.16(2023年8月作成)

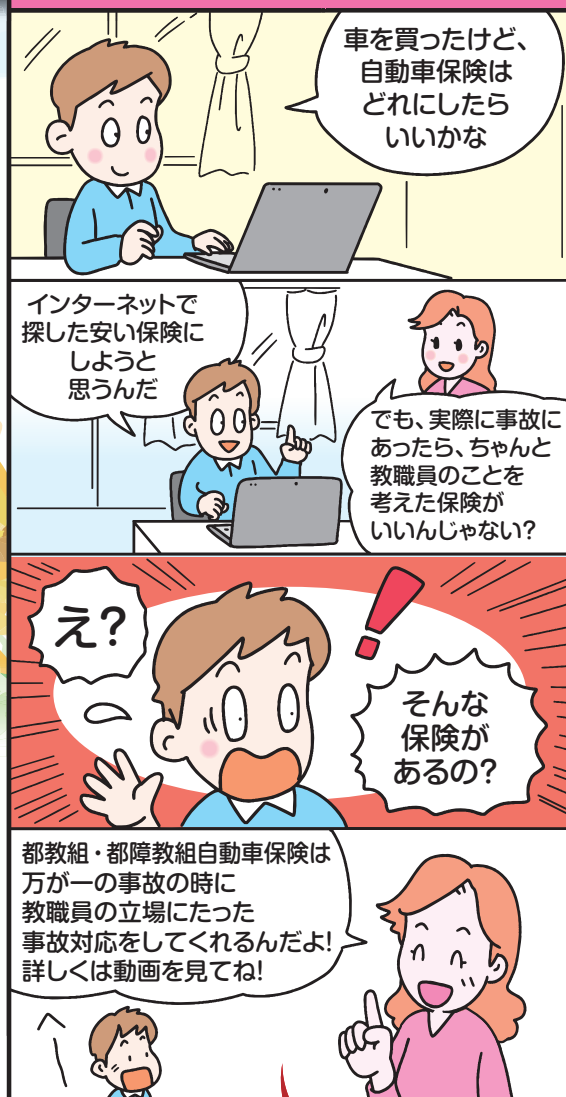
発行元/〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所内

100名様に
1,000円分の
図書カードを
プレゼント!

ヒントは、
ホームページを
見てね。

桜保険 検索

車の保険はどこも同じ!?



車の保険のお話
(導入編)

